



令和5年4月26日

報道機関 各位

【ご案内】一地域における放射線治療の拠点一

島根大学医学部附属病院放射線治療棟竣工記念式典及び内覧会のご案内

◆本件の概要

1979年に開設された島根大学医学部附属病院（旧島根医科大学医学部附属病院）では、1980年から高エネルギー棟での放射線治療を開始し、地域のがん診療に貢献してまいりました。今回、43年の歴史を超えて、ここに放射線治療棟が新しく生まれ変わりました。

がん診療における放射線治療の立ち位置は、附属病院開設当時のがん関連疼痛の管理を中心とした姑息的治療から、単独あるいは他の治療と併用で行う治療法として発展し、進行期がんでも治すことができる医療へと大きく変遷しています。一方、治療効果に優れ合併症が少ない治療として地域に展開するには、周辺機器の確実な整備や優秀な医療スタッフによる多職種連携が必要となります。今回の放射線治療棟新設に関わる整備では、治療効果が高く正確ながん治療を提供できる強度変調放射線治療装置、子宮がん治療に必須である小線源装置(RALS)、様々な治療にも対応できる高気圧酸素装置などの最新機器の更新とともに、治療の多様性にも柔軟に対応できるチーム医療としての連携強化を念頭に放射線治療棟を刷新いたしました。島根県のがん医療のレベルアップに加え、優秀な医療人の育成にも大きく貢献することができるものと自負しております。

当日は放射線治療棟竣工記念式典後、施設見学にご案内いたします。

◆概要内容

【放射線治療棟竣工記念式典】

日時：2023（令和5）年4月29日（土）10：00～

場所：島根大学医学部附属病院 病院玄関ホール（出雲市塩冶町 89-1）

【スケジュール】

●記念式典 10：00～10：25

式次第：①開式の辞 ②学長挨拶 ③病院長挨拶 ④来賓祝辞 ⑤来賓紹介
⑥祝電披露 ⑦閉式の辞

●事業概要説明 10：25～10：40 玉置 幸久 准教授

●テープカット 10：40～10：50 放射線治療棟ホール

●内覧会 10：50～11：10

●出席者 約50名

※「放射線治療棟」にご案内いたします。（撮影可）

【放射線治療棟の概要】

工期：令和4年1月28日着工 令和4年12月15日竣工

建物面積：1,404㎡

主な施設：リニアック室（2室）、CT室、アフターローディング室、深部治療室、治療計画室、診察室（4室）、処置室、待合ホール等

◆本件の連絡先

島根大学医学部総務課企画調査係

TEL：0853-20-2018 FAX：0853-20-2025

【添付資料： あり（ 枚） なし】